

2025 年 3 月 31 日 発行

公益社団法人 福井県理学療法士会

News Letter No. 216

発行人：福井県理学療法士会
〒910-0855
福井市西方 1-2-11 嶋田病院
会 長：小澤 純一
情報通信部：小川智生

「未知の世界とともに」

福井総合病院 小川智生

理学療法士として4年が経った頃、私は『臨床は、とまらない』という本に出会いました。経験を積み、それなりに患者さんを診ることができているのでは？と思う一方で、個々の症例に全力で向き合っていない気がして、心の奥にくすぶるような感覚を抱えていました。そんな時、偶然書店で目に留まったのがこの本でした。タイトルに惹かれ、中を開いてみると『未知の世界を探求する人々は、地図を持たない旅人である』との一説が書かれていました。この一文を読み、心が高鳴ったのを今でも覚えています。

本の中では、著者の脳卒中患者を中心とした臨床経験をもとに、患者さんの言葉や反応の背景を読み解きながら、神経学的視点から病態を推察し、治療へとつなげていくプロセスが描かれています。著者は「未知の世界を探求する人々」は私たち臨床家であり、同時に患者さん自身でもあると述べています。双方の間で交わされる会話や、患者さん個人の人生観、治療を通して体験する痛みや、運動麻痺や感覚障害によって思うように運動が行えないことによる喪失感など、様々な体験を通して「症状」が形作られてゆく、それは常に未知の世界を探求していくようなもの。と説明しています。臨床を心から楽しみ、一方で苦しみながらも臨まれている様子を垣間見ることができ、その熱に感銘をうけました。

自分の臨床に立ち返ってみると、恥ずかしくなりました。勉強会で学んだ手技やアプローチを「病名」に当てはめてとりあえず試してみて、うまくいった気がする判断していました。しかし、それが本当に目の前の患者さんに合っているのか、深く考えることは少なかったように思います。自分の臨床にどこか満たされない気持ちがあったのは、そこに原因があったのだと気がつきました。

この本を読むたびに、改めて自分がまだまだ未熟であることを痛感します。今でも、患者さんの訴えを杓子定規的に「病名」に当てはめて、分かったつもりになる事があります。しかし、小手先の知識だけでは解釈できない「症状」の方が圧倒的に多いのが現実です。患者さんと対話を深めつつ、なんとか進んでいくしかありません。リハビリテーションの主役は患者さんであり、私たちは患者さんとともに試行錯誤しながら、回復を手助けする存在です。最近は、「退院した後には自分らしくあり続けるとしたら、どういったことが必要ですか？」と聞くようにしています。答えは人によって様々で、「どんな形でもいいから、仕事を続けられること」「孫の面倒をみれること」など機能回復が必ずしもゴールではないと気づかされます。リハビリテーションに答えはありません。私は「患者さんとともに未知の世界を探求する伴走者」であることを忘れず、これからも一人ひとりの患者さんと真剣に向き合って行きたいと思います。

2025年3月31日

WORKING!

執筆者：丹南ブロック 永田勇樹先生

「丹南ブロック」

こんにちは。丹南ブロックです。

丹南ブロックは、20代～30代を中心に9名の役員で構成され、和やかな雰囲気で開催しています。近年、理学療法士の質の低下を懸念する声が各所で聞こえている一方で、少子高齢化、生産年齢人口減少などの社会問題に対して理学療法士の期待が大きくなっています。当ブロックでは、現場で働くセラピストからの声を聞かせてもらうことで活動の質を高め、「丹南ブロックだからできること」を追及し、ブロックの価値を高めていきたいと考えております。

2024年に関しては、丹南ブロックでの初めての学会開催により、新たな価値を提供することができました。以前から学会開催を希望する声を多数いただいていた中で、ようやく開催することができ、参加者からは「身近に参加しやすい学会があることはうれしい」「いい意味で緊張せずに発表ができそう」などの声が聞かれました。講師・発表者として協力いただいた先生方や開催に向けてご支援いただいた先生方には、この場を借りて感謝申し上げます。今後も丹南ブロックのミニ学会は「日本一敷居の低い学会」をコンセプトに継続していきますので、ご興味のある方は是非ご参加ください。

最期に、今後一緒に丹南ブロックの活動を推し進めてくれる部員も絶賛募集中です。部員になることで、ブロック活動に自分の意見を反映させることができます。また、課題解決に向けた取り組みを進めることができ、個人の成長にも繋がります。是非一緒にチャレンジを繰り返し頑張っていきましょう。



R6.9.28 第1回丹南ブロックミニ学会の様子

2025 年 3 月 31 日

事務局からのお知らせ 3 月

◆ 会員の動向（令和 7 年 2 月末現在）◆

会員数：900 名（勤務先会員 866 名、自宅会員 34 名）、施設数：198 施設

新入会員：51 名、復会者：6 名、休会者数 40 名、退会者数 38 名

※士会活動は皆様の会費によって運営されております※



◆ 福利厚生について（協会 HP より）◆

日本理学療法士協会クラブオフとは？

「クラブオフ」は、企業・法人・団体が契約する法人会員制クラブです。

クラブ運営のための費用を本会が負担することで、会員の皆さまには毎日の暮らしや余暇に役立つ多彩な

サービスを、メンバー限定の会員優待料金でご利用いただけます。

（休会の方のご利用はできません。）

サービス例 （レストラン・宿泊施設・カラオケ・映画館等が優待価格でご利用頂けます）



【利用するには】

ご利用いただくにあたり、会員登録が必要です。

■お申込み・詳細は協会の HP をご確認ください。

【登録に際しての注意】

協会では、スタンダード会員（会費無料）」にて契約しています。

申込ページの「希望する会員スタイル」は、「スタンダード会員（会費無料）」を選択してください。

※申込初期設定では、グレードアップサービスが受けられる「VIP 会員（月額 500 円〔税別〕）」となっておりますので、十分ご注意ください。

「VIP 会員（月額 500 円〔税別〕）」をご希望される場合は、そのままお申込みください。（会費は自己負担となります）

【利用開始に際しての注意】

移動申請時期により、クラブオフ利用開始までお時間をいただくことがあります。ご了承ください。

クラブオフ ログイン

- ログイン ID は、日本理学療法士協会会員証に記載の『8 桁の協会会員番号』（半角）です。

初期パスワードは、『生年月日の月日』（半角数字 4 桁）です。

※生年月日が 1 月 1 日の場合⇒初期パスワードは、「0101」となります。

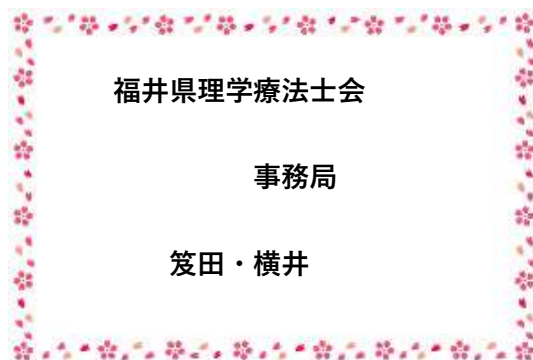
2025 年 3 月 31 日

◆ 会員の皆様へ ◆

会員の皆様、平素より当会の運営にご協力とご理解を頂き厚く御礼申し上げます。

福井さくらマラソンには当士会の部員も多く活動されます。

温かい日が続いており、福井の桜の開花予想も 3 月下旬となっておりますが、年度末ご多忙と存じます。くれぐれも体調を崩されませぬようご自愛ください。



賛助会員

有限会社 奥義肢製作所様

福井県福井市二の宮 2 丁目

北陸大学様

石川県金沢市太陽が丘 1 丁目 1

株式会社 大塚製薬工場様

福井県福井市大手2丁目7-15 明治安田生命福井ビル 3F

株式会社 ジャパン・ティッシュエンジニアリング様

愛知県蒲郡市三谷北通6丁目209-1

